

## 📖 思い出に残っている本は？ Part3 📖



### 『サピエンス全史 上・下巻』

ユヴァル・ノア・ハラリ/著

私が高校生活で印象に残った本は『サピエンス全史』です。いかにして人間はここまで進化したのか？ということについて様々な視点から考察していく本です。

上下巻合わせてなかなかの読み応えがありましたが、最高なので皆さん読んでくださいネ。

(高校 3-1 図書委員)



※本号に掲載した画像データの一部は、「openBD プロジェクト」(株式会社カーリル, 版元ドットコム)より提供を受け、利用規約を遵守しています。



### 『最後だとわかっていたら』

ノーマ コーネット マレック/著

皆さんは、『最後だとわかっていたら』という本を知っていますか。私が一番好きな本です。

この本は、「今日の大切さ」を教えてください。みんなが当たり前のように思っている「今日」という時間。この時間は誰にも約束されていません。聞くと単純なことも知れないけど、すべての人が毎日感じているかというそうではありません。

私は、このことを多くの人に伝えたいです。どうかこれを最後まで読んでくれた人、『最後だとわかっていたら』と調べてみてください。(中学 2-1 図書委員)

## あなたにとっての図書館とは？ ～場所としての図書館～



### 「図書館」



図書館はとても落ち着ける楽しい場所でした。わたしはよくテスト前に友達と勉強をしに行った、海外研修で使ったりしました。こんなに素晴らしい場所はなかなか見つからないでしょう。

(高校 3-1 図書委員)

### 「図書館について思うこと」

そこにいっただけで、どこか異世界に迷いこんだような不思議な感覚。私が図書館に行くとき、いつも感じることだ。棚に並んだ本を眺めているだけで、それらから伝わってくる誰かの想いに飲み込まれてしまいそうになる。その中から読む本を選ぶという行為は、私にとっては宝の山をあさることに等しい。

一冊一冊手に取って、パラパラとページをめくる時間がなによりも好きなのだ。ぜひ皆にも、図書館という「ちょっとした異世界」で新たな本との出会いを楽しんでみてほしいと思う。(中学 3-2 図書委員)